



第17回女子ハンドボールアジア選手権 戦況連絡票



開催日	2018年 12月 2日 日曜日	試合コード	
開催地	(都道府県名) 熊本県	会場名	八代市総合体育館

結果	A	スコア				B
	オーストラリア	29	前半	24	イラン	
			12-11			
			後半			
			17-13			
			第一延長前半			
			第一延長後半			
			—			
			第二延長前半			
			—			
第二延長後半						
—						
7m c						
—						
—						
AUS				IRI		

戦況	見出し	エースの活躍によりオーストラリアが接戦を制する。
	前半	IRIのスローオフ。IRIはAUSのNo. 8を警戒するあまり、スタート2分に激しいアタックでNo. 99が退場。数的優位の中、先制したのはAUSのNo. 21サイド攻撃であった。また、AUSのNo. 6のPVからリズムを取り、3-0でIRIがタイムアウトを請求した。なんとか追いつきたいIRIは中盤からNo. 8にマンツーマンDFを起用し、AUS攻撃の流れを断ち切ろうとした。またセットの攻撃展開を変え、ロングやミドルを増やしたIRI。IRIに流れが出てきた時、AUSが流れを断ち切るために8-11の3点差リードでタイムアウトを請求。しかし、IRIの流れは止まらず、OFではIRIのNo. 70のミドルを中心に猛反撃を繰り返し、DFではマンツーマンDFが機能しAUSのミスを誘い、ラスト2分で11-11の同点に追いついた。このままIRIが逆転するかと思われたが、苦し紛れにとった7
後半	IRIはNo. 8に対するマンツーマンDFを前半同様に起用し、AUSの攻撃を食い止めようと試みる。両者、前半の勢いをそのままに一進一退の攻防が続いた序盤だった。しかし、12分にIRIのNo. 99が激しいファールし、退場中にAUSが得点を重ね、3点リードを奪った。No. 11などの活躍によりAUSがこのままの勢いで行くかと思われたが、IRIはNo. 17を投入し、カットインやサイドで得点を重ね、20-20の同点とした。しかし、その直後にIRIのNo. 99が3回目の退場で追放となり、AUSは数的優位の状態となった。そのチャンスを2連続得点で波をつかみ、IRIもタイムアウトなどで流れを断ち切ろうと試みるが、AUSの勢いは止まらなかった。その後もAUSが4連続得点をするなど、相手に隙を与えずに29-24の5点差でAUSが接戦を手にかつこととなった。	

戦況報告書作成者	安田 妙子
----------	-------

In the first half, Australia took advantage by mainly attacked left back Potocki until middle stage. To counter the situation, Additionally Iran put pressure on Potocki strongly, their center back Janbaz scored several times by speedy shot. In the end, the first 30minites finished at 12:11.

After the second half started by Iran's goal (12:12), both team were not able to make the gap more until Iran's key player of defense Ghahremani disqualified at 19minites (20:20). Then Australia grabbed this good opportunity, especially their center back Guignard scored some important goals and brought their first victory (29:24).